

令和5年度宮城県産日本酒欧州市場輸出促進事業 業務委託仕様書

1 委託業務名

令和5年度宮城県産日本酒欧州市場販路輸出促進事業

2 委託期間

契約締結の日から令和6年3月15日（金）まで

3 業務の目的

令和4年度に「MIYAGI STYLES」の手法により販路を開拓した欧州で、日本酒を顧客に提供するソムリエ等に宮城県産日本酒の知識や楽しみ方などの周知を図り、継続的な受注に繋げることで、その商流を更に拡大することを目的とする。

「MIYAGI STYLES」とは

宮城県酒造組合が提唱する、日本酒の特徴的な香りと味の濃淡・柔らかさを数値に基づき分類し、それぞれに合う現地の料理とのペアリングをワイン文化のある海外に向けてPRするもの。※参考URL：<https://miyagistyles.jp/>

4 業務委託の内容

令和4年度に同事業を実施し、日本酒の市場として特に高い波及効果が見込まれる、イタリアを含む2以上の欧州の国を対象地域として、「MIYAGI STYLES」の手法により、以下に掲げる内容を含む業務の企画を提案し、実施する。なお、本業務で使用する日本酒と現地の料理とのペアリングは県が決定する。

(1) 新たに業務を実施する地域のターゲット層の嗜好性の調査・分析等

- イ 現地ソムリエや輸出事業者等と連携し、対象地域における日本酒市場のターゲット層や嗜好性等を調査・分析すること。
- ロ 令和4年度に作成したデザインを活用し、顧客に日本酒の分類が分かりやすくなるよう視覚化を図ること。なお、新たに分類を増やす場合、それに対応すること。

(2) プロモーション媒体制作

- イ 本業務に参加する蔵元の蔵や日本酒をPRするためのプロモーション映像の制作
 - (イ) 制作数：6～10本程度
 - (ロ) 時間：15～60秒／本程度
 - (ハ) 言語：字幕表示は対象国の言語とすること。
- ロ イで制作した動画を活用したWEBランディングページの制作
現在のランディングページ (<https://miyagistyles.jp/>) のデザインを活用し、同等以上の仕様とし、対象国の言語、日本語対応とする。
- ハ ロの掲載内容を伝えるカード等の制作
対象国の言語及び日本語対応とする。

(3) オンラインセミナーの実施

- (2) で作成したPR媒体を活用し、現地ソムリエ協会等と連携し、現地ソムリエや現地輸入事業者等を対象としたオンラインセミナーを実施すること。
 - イ 時間：30分程度
 - ロ 回数：3回以上
 - ハ 参加者数：のべ60名以上

(4) 現地テイスティング商談会の実施

- (3) のオンラインセミナー参加者等を対象とした現地テイスティング商談会を実施し、宮城県産日本酒の販路拡大を図ること。
 - イ 開催回数：2回以上
 - ロ 参加者数：のべ40名以上
 - ハ 商談成立目標：720ml×300ケース（3,600本）以上

(5) 現地E C販売サイトとの連携

SNS等を活用した情報発信により、宮城県産日本酒の知名度を向上させ現地E C販売サイトとも連携し販売促進を図ること。

(6) アンケート等の収集・分析

イ セミナー等参加者から日本酒の味や香りの好みや日本酒に対するイメージ等の関心、イベントの内容等に関するアンケートを実施し、アンケート結果を収集・分析し報告すること。

ロ E C販売サイトでの販売データを収集し分析すること。

(7) 蔵元と現地輸入事業者の連携強化

新たに取引を開始する蔵元と対象地域の現地輸入事業者との連携を強化するため、招聘等で相互理解を深めさせること。

(8) 宮城県内の蔵元への輸出のサポート

宮城県内の蔵元を対象としたセミナー等を開催し、対象地域への輸出促進につなげること。

(9) 日本酒と連携した宮城県産食品の海外販路開拓

本事業で取り組む日本酒の商流や販売チャンネルを活かし、宮城県産食品の海外販路開拓を行うこと。

(10) 企画設計・調整

イ 本業務全体の計画書及びスケジュールを作成すること。

ロ 本業務全体を適切に進行管理するための運営体制を整備し、明示すること。

ハ 事前準備からテイスティング商談会実施までのスケジュール調整、現地ソムリエ協会や輸出事業者、参加者等との連絡調整、会場設営（会場の確保、装飾や案内板の設置・撤収等）進行管理まで、本事業全ての運営業務を行うこと。

ニ 本事業に関する輸出事業者等からの問合せや要望に対応すること。

ホ 全体の企画運営に際し、発注者と十分な連携をしながら実施すること。

5 成果物

本業務の成果物として、発注者が別途指定する期日までに以下のものを提出すること。

なお、資料は電子データで提出すること。電子データの提出に当たっては CD-R 等の記録媒体を活用すること。

(1) 実績報告書

本事業で実施した内容及び結果をまとめるとともに、実施結果から事業効果を分析すること。

(2) 開催記録等

実施した事業に関する記録（プロモーション内容（会場詳細や参加者情報、開催状況写真、配信データ情報や収集データ等）を整理してまとめること。